

一般質問通告書

【第82回定例会】

多可町議会議長 清水俊博 様
 多可町議会議員 酒井洋子



受 領 日	番号
平成 29 年 / 12 月 8 日 午前・ <u>午後</u> 4 時 20 分	7

質 問 の 項 目 及 び 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 私たちが誇りを持てる新庁舎を目指して	町長
<ul style="list-style-type: none"> ・多可町らしい庁舎にするため、地元産の材料を使うことは ・多可町らしい庁舎にするため、町内事業者への分離発注は ・多可町のお財布事情を考慮して、今あるものを使う 	
2. 未来を担う子どもたちに快適な学びの環境を	教育長 町長
<ul style="list-style-type: none"> ・温暖化が進み記録を塗り替える昨今、まちのたから子どもたちの学びの場にエアコン設置は急務 	
3. 暮らしに自分らしさをもたらす自由な移動手段を	町長
<ul style="list-style-type: none"> ・外出支援としての移動手段について ・のぎくバス循環路線をもっと使いやすい交通手段に替える 	

質 問 の 内 容

新庁舎については、大型事業でもありますし住民の関心が特に高いものとなっています。

新しい多可町役場がより多可町らしく、私たち住民が誇りを持てるような庁舎であることが望ましいと考えます。今回の補正ではカーテンブラインドが上がっていましたが、町長の所信表明にもあったように、地域産業を元気にするために、地元多可町産の木材を使ったブラインドや播州織のカーテンにするようなお考えはありますか？材料や製品とは別に取り付けを地元業者に依頼するような発注を分離するお考えはありでしょうか？

西松建設に依頼する理由が、他よりも安かったからということは十分理解できますが、せつかくの大きな事業を地域の活性化につなげる方向で考えることが、真に活きたお金の使い方と言えるのではないのでしょうか。

一方で、何かにつけて厳しいと言われる財政状況です、できる限り今あるものを活用して儉約の精神を示すことが、予算の優先順位について、つまりお金の使い方について、多可町の「筋」を通すことにつながると考えます。

この点について、町長の考えをお聞きさせていただきます。

各学校の全教室へのエアコン設置について

今年の夏は大変暑うございました、新聞報道によると、特に今年の夏は体育祭の練習中などに熱中症により病院に搬送された中学生が多数と聞きました。気象庁の発表によれば、2017年夏（6月～8月）の日本の平均気温は、1981年～2010年平均基準における偏差が+0.58℃とのことで、日本の夏の平均気温は上昇傾向が続いています。これを受ける形で、全国の自治体では急ピッチで各教室にエアコン設置が進んでいます。西脇市で平成25年度に全教室へのエアコン設置がなされ、丹波市では来年度一気に整備されるとのことです。私たちの暮らしを考えた時、家の中、職場、移動中の車の中にも当たり前前にエアコンが整備されているにもかかわらず、学校にだけないのはなぜだろうと疑問にすら感じます。子どもたちの体を鍛えるという側面もあるのかもしれませんが、昨今の暑さが異常であることはみなさんもお感じの通りです。さる9月議会では、教育長もエアコン設置は必要との見解を示されておられました。未来を担う子どもたちの健康や、集中して学習する環境を整備することはもはや待ったなしではないのでしょうか？

まず教育長に改めてその見解を伺います。

同時に町長、そのための予算措置が今季定例会に上程されている補正予算には

見当たらないようですが、いかがお考えなのか、ぜひ明確な答弁をお願いいたします。

住民の外出支援、移動手段の確保について

選挙を前に多くのみなさんにお話しを伺いました、その中で高齢になり車の運転が億劫になったけれど、バスは使いにくい、もっとタクシーが利用しやすいものになれば助かるのに・・・と言われることが多くありました。かつて先輩議員がその声に応えるためにワンコインタクシーを提案されています。この制度は、現在町内を循環しているコミバスに替えてタクシーを町が借り上げ、住民が1回500円（ワンコイン）で自由に利用できる制度として提案してありました。費用は3000万円あれば実施できます。議事録を読み返してみましたが、すでにコミバスに4000万円を投じていることから、この費用を充てればすぐにでも実施できると考えられます。いつ実現していただけるのか、そのタイムスケジュールを示していただけませんか。